

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

涙を誘うメロディと
胸に迫る華麗なサウンド!

哀愁のドヴォルザーク
ロマンティックな旋律!



円熟味を増す日本を代表する名匠
指揮=尾高忠明(名誉客演指揮者)
Conductor= TADAAKI OTAKA

©読響

ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 □短調 作品104
DVOŘÁK: Cello Concerto in B minor, op. 104

エルガー:創作主題による変奏曲「エニグマ」
ELGAR: Variations on an original theme "Enigma", op. 36

読売日本交響楽団 第682回名曲シリーズ
YNSO Popular Series No. 682

2025年 5月15日(木) 19時開演 サントリーホール
Thursday, 15 May 2025, 19:00 Suntory Hall

S¥8,800 A¥7,700 B¥6,600 C¥5,000

読売日本交響楽団 第141回横浜マチネーシリーズ
YNSO Yokohama Matinée Series No. 141

2025年 5月17日(土) 14時開演
横浜みなとみらいホール
Saturday, 17 May 2025, 14:00 Yokohama Minato Mirai Hall

S¥8,800 A¥7,700 B¥6,600 C¥5,000

お申し込み・お問い合わせ
読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時・年中無休)

■学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。 <https://yomikyo.or.jp/>

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会
協賛: 大成建設株式会社(5/15) 協力: 横浜みなとみらいホール(5/17)



ケルン・ギェルツェニヒ管、ベルリン・ドイツ響
などと共演し多くのCDをリリースする新星

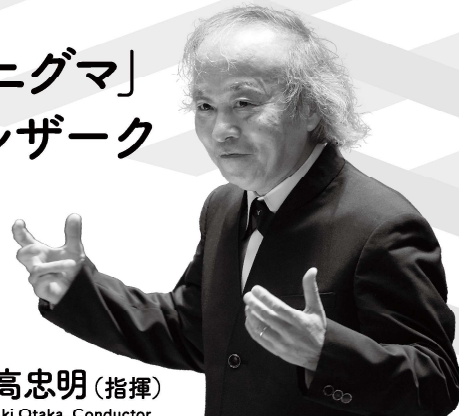
チェロ=ラファエラ・グロメス
Cello= RAPHAELA GROMES

名匠・尾高が指揮する華麗なる「エニグマ」 チェロの新星グロメスが弾くドヴォルザーク

ロマン派の二人の作曲家、ドヴォルザークとエルガーによる二つの名曲を、日本を代表する名匠・尾高忠明の指揮でお届けします。

前半は、ドヴォルザークのチェロ協奏曲。ブラームスも称賛したと言われており、数あるチェロ協奏曲の中でもとくに有名で、今も世界中で愛されている作品です。哀愁に満ちたメロディと情熱的な音楽が特徴で、壮大な構成の中でチェロの美しい音色でボヘミア的な情感がたっぷりと奏でられます。チェロと木管楽器との掛け合いなどにもご注目ください。独奏は、今回が初来日となるドイツの新星ラファエラ・グロメス。数々のコンクールで優勝し、ソニー・クラシカルから多くのCDをリリースし、高い評価を得ています。超絶技巧と類稀なる音楽性を披露し、名曲から新たな魅力を引き出すでしょう。

後半は、「愛の挨拶」や「威風堂々」などで知られる英国の作曲家エルガーによる「創作主題による変奏曲『エニグマ』」。「エニグマ」とは「謎」の意味で、オリジナルの主題とそれに続く14の変奏曲で構成されます。愛妻アリスにはじまり、作曲家ゆかりのさまざまな特徴的な人物を描写したのち、フィナーレの最終変奏でエルガー自らに到達するというもの。特に第9変奏「ニムロッド」が有名です。全体としてロマンティックな響きが特徴で、人間と音楽への愛に満ちた作品となっています。指揮の尾高は、エリザベス2世女王から大英帝国勲章を、英国エルガー協会から「エルガー・メダル」を授与されるなど、日本での英国音楽の伝道師とされ、エルガーの音楽を最も得意としている指揮者の一人。77歳となり円熟味を増した尾高のタクトが、エルガーの魅力を余すことなく引き出してくれるでしょう。



尾高忠明 (指揮)

Tadaaki Otaka, Conductor

国内外の名だたる楽団と共演を重ねてきた日本を代表する名匠。1947年生まれ。桐朋学園大学、ウィーン国立アカデミーで学んだ後、東京フィル常任指揮者に就任。BBCウェールズ響首席指揮者を務め、多くの英国音楽を手がけた。読響では92～98年に第6代常任指揮者を務め、現在は名誉客演指揮者の地位にある。札幌響音楽監督、メルボルン響首席客演指揮者、新国立劇場オペラ芸術監督を歴任。現在は大阪フィル音楽監督、N響正指揮者、紀尾井ホール室内管絃桂冠客演指揮者。2021年から「東京国際指揮者コンクール」審査委員長を務めている。大英勲章CBEを受章し、英国エルガー協会からは日本人初のエルガー・メダルを授与された。21年秋には、旭日小綬章を受章。25年3月から日本芸術院の会員となった。

ラファエラ・グロメス (チェロ)

Raphaella Gromes, Cello

幅広いレパートリーを誇り、欧州で頭角を現すドイツの新星フェリスト。ミュンヘン生まれ。ライプツィヒ、ミュンヘン、ウィーンの各音大で学ぶ。2005年にグルダのチェロ協奏曲でソロ・デビューし注目を浴びる。ナガノ、ラクリン、ポッペン、インキネンらの指揮でケルン・ギェルツェニヒ管、ハンブルクNDRエルブ・フィル、フランクフルト放送 (hr) 響、ベルリン・ドイツ響、ブラハ響などと共演。ソニー・クラシカルと専属契約を結び、8枚のCDをリリース。新たなレパートリーを開拓して高い評価を受け、オーパス・クラシック賞、ディアパソン・ドール、ドイツレコード批評家賞など多数受賞。今年はシュヴェツィンゲン音楽祭でアーティスト・イン・レジデンスを務める。今回が初来日。



©Wildundleise De

読売日本交響楽団 第682回名曲シリーズ

2025年5月15日 (木) 19時開演

サントリーホール 東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

S ¥8,800 / A ¥7,700 / B ¥6,600 / C ¥5,000

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅 (3番出口) より徒歩5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅 (13番出口) より徒歩7分

読売日本交響楽団 第141回横浜マチネーシリーズ

2025年5月17日 (土) 14時開演

横浜みなとみらいホール 神奈川県横浜西区みなとみらい2-3-6 Tel. 045-682-2020

S ¥8,800 / A ¥7,700 / B ¥6,600 / C ¥5,000

●東急東横線直通・みなとみらい線「みなとみらい」駅 クイーンズスクエア横浜連絡口 徒歩3分
●JR京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町」駅 動く歩道からフンドマツノアザミ経由でシイノメスエグ1階奥 徒歩12分

●学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます (要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。●読響チケット 横浜みなとみらいホールには一時託児サービスがあります。株式会社明日香0120-165-115 (予約受付: 平日10時~17時/公演3営業日前までに予約) ●都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。●ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。●未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時~18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (5/15公演)

横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 (5/17公演)



大成建設株式会社

For a Lively World

地図に残る仕事。®

「地図に残る仕事。」は、大成建設の登録商標です。